

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和4年11月24日

事業者名 株式会社Green prop 物流本部



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

For Sustainable Tomorrows -持続可能な未来のために、当社CSRの推進と廃棄物事業・CSR経営サポート事業の普及を通じて、ステークホルダーと共にSDGsの達成に貢献していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	BCP策定を行い、収集運搬事業の早期復旧体制を整備することで、事業の強靱化と災害復旧活動に早期に参加できる体制を整えます。
人権・平等・労働	一人一人が倫理観を持ち、得意分野で輝き、みんなで当社の提供価値の最大化を図るために、自律分散型の組織づくりを更に進めます。
産業・技術	廃棄物処理や運行の関連法規の深い理解と遵守を大前提とし、ドライバーならではのコミュニケーションから安全と品質向上にむけた業務改善に力を入れます。
環境・ワンヘルス	廃棄物収集運搬において、エコドライブ等の推進で最適な燃料使用、カーボン・オフセットによる更なるCO ₂ 排出量削減を行い、脱炭素運行を追求します。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

協力会社と共に、お客様から発生する廃棄物のリサイクル・適正処理をサポートします。

SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月





































2022年11月
















































事業者名

株式会社Green prop 物流本部



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 該当項目, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Rows include: 1. 経営理念の共有, 2. 法令の遵守, 3. 事業継続計画(BCP), 4. 個人情報の保護, 5. 飲酒運転の撲滅, 6. 事業の承継, 7. UIJターンの推進と若者の県内への定着, 8. 地域防災への貢献, 9. 共助社会づくり, 10. 世界遺産等の保護・保全, 11. 国際協力・貢献, 12. SDGsの普及啓発.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs			関連する総合計画30の取組事項	
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	北九州市		福岡市	実施予定項目の予定開始年月	開始年月	5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3			
																	記載省略可能項目		
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						・代表をはじめ、物流本部には女性が3名在籍しており、事務やドライバーなど幅広い職種で活躍。 ・再雇用制度を設けて、再雇用環境を整えている。	実施中					 5.1, 5.b	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						・採用は求めるスキルを中心に精査して実施。 ・自律分散型の組織に向けて、人事評価制度は廃止し、誰かに評価されるのではなく、自らで評価するスタイルにて運営。 ・就業規則にてあらゆるハラスメント防止に関する事項を定めており、ハラスメント相談窓口も社内に設置。	実施中					 5.1	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須						・人権尊重は適切な倫理観の一部と考えているため、経営理念やクレドによる大切にしている考え方の共有や、CSRの推進による、社会適応力の向上を実施。	実施中					 4.7	 5.1	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須						・職長教育や廃棄物の取り扱いに関する講習など業務に関連する講習を定期受講。 ・毎年3月に「安全の日」を設けて、車両構造や点検、緊急事態の対応、リスクアセスメント、KY、ヒヤリハットなどの手法を用いて予防に着目した安全衛生講習を実施。	実施中					 8.8	 9.1		11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須						・36協定を締結し限度時間を遵守する体制を整備しており、適切な労働時間を管理。 ・事務メンバーはフレックスタイム制度を導入しており、それぞれが自らで労働時間を管理し、労務部門で日々の労働時間をチェックしている。 ・有給休暇は半日から取得可能に制度化。 ・業務効率化に向けたDX(オンラインでの生産管理、情報アクセス、リモートワーク可能なデバイスの整備など)を実施。	実施中					 3.4	 8.5, 8.8	 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○					・定期的に社員のメンタルチェックテストを実施し、その時々々の状態を確認している。 ・自律分散型の組織に向けて導入した組織運営では、上司・部下の関係もなく、人事評価も廃止。社内のコミュニケーションも社内SNSを活用し、すべてのチームのやり取りがオープンになっている。この仕組みが心理的安全性の確保につながっている。	実施中					 3.4	 8.5, 8.8		12 健康づくり、安心して質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須						・新入社員研修はプログラムを構築し、2～4週間の初期教育からOJT教育を実施。 ・「自ら学びたい・身につけたい」という自発性を重視しており、資格取得支援制度で整理している業務に必要な資格や学びたい講習は、自らで意思決定して受講することができる。	実施中					 4.4, 4.5	 8.5, 8.6, 8.8		1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択						・2020年よりテレワーク環境を整備。外出の多い社員のノートパソコン化やリモートデスクトップの導入、ファイルサーバーや生産管理ソフトのクラウド化などのハード面や、リモートワーク規則などソフト面も整備完了し、日常的に行っている。 ・事務メンバーはフレックスタイム制度を導入しており、業務やプライベートの予定などを見ながら柔軟な働き方ができる環境を整備。	実施中					 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・属人的な業務ではなく、チームで業務を行うようにしている。 ・事務メンバーはフレックスタイム制度を導入しており、自分自身で就業時間の設定ができた。時短勤務制度もあり。 ・男性の育児休暇取得も奨励し、物流本部所属社員2名の取得実績あり。	実施中					 5.1, 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○					・フレックスタイム制度を導入しており、自分自身で就業時間の設定ができた。時短勤務制度もあり。 ・介護休暇制度を設定。	実施中					 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択								実施中				 1.3	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						・性別に関係なく、採用は求めるスキルを中心に精査して実施。 ・当社には管理職がなく、全員がフラットな関係の組織運営を実施。個々の得意分野を業務で発揮できるチーム運営に力を入れている。	実施中					 5.1, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択								実施中				 1.2	 4.4	 11.3	1 次代を担う「人財」の育成 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	北九州市		福岡市	実施予定項目の予定開始年月	開始年月			
														記載省略可能項目		
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						・収集運搬業務でお客様や協力会社様に訪問する際にコミュニケーションを図り社内にてフィードバックする独自の運行日報を整備し運用。 ・廃棄物事業は特に法令遵守がサービスの安全性・品質にも影響するため、毎年内部監査を行い自社のコンプライアンス面のチェックを実施。	実施中			  	20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						・「For Sustainable Tomorrows(持続可能な未来のために)」をコンセプトに、環境・CSR分野の課題解決サービスを実施。 ・3次元主義の廃棄物管理をデジタルで解決する廃棄物管理Webサービス「CHCHAT(チャチャット)」を開発。 ・その他、行政焼却炉から発生する焼却灰等のリサイクル、中小企業へのCSR概念づくりからCSR活動支援など、持続可能な取組を行う組織数増加への貢献実績あり。	実施中			  	16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・コロナ禍や働き方の多様化が求められる社会情勢の中で、現場・現物・現状の3現主義である廃棄物管理に革新を起こすために、廃棄物管理Webサービス「CHCHAT(チャチャット)」を開発。ビデオ通話での現地確認やWeb上での見積・契約・配車の依頼、契約内容や実績などの廃棄物管理情報がオンライン上に集約することで、人や場所にとらわれない廃棄物管理を実現している。また、アクセシビリティや機能向上に向けて更なる開発を進めている。	実施中			  	8 中小企業の振興	
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・サーキュラーエコノミーの構築に向けて、最小域内での廃棄物処理やリサイクルスキームを構築し提案を進めている。 ・ノベルティなど自社で調達する製品において、優先的に福岡県内事業者の製品を調達。	実施中			  	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興	
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						オンライン会議システム、電子契約、顧客・案件情報システムや会計システム、社内ファイルサーバーのクラウド化、社内申請書類の電子化、社内SNSの導入など、各方面でのDX化を行っている。並行して、それに合わせたデバイスも整理することで、場所にとらわれず業務を行うことができ、更なる生産性向上につながっている。	実施中			  	5 デジタル社会の実現	
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択											  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり
32		環境・ウェルネス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					・エコアクション21の認証を取得しており、環境マネジメントの項目の1つとして廃棄物管理を実施。 ・一般廃棄物や産業廃棄物などの排出管理はもちろん、紙ゴミなどの資源物リサイクルを進めている。 ・廃棄物事業では排出事業者から発生する廃棄物のリサイクル提案を進めている。	実施中			  	23 快適な環境の維持、保全
33			脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○	エコ事業所				・エコアクション21の認証を取得しており、エネルギー消費量を毎月集計しCO2排出量を算定。 ・車両運行に伴う化石燃料使用によるCO2排出量が最も多く、エコドライブによる燃費向上や低燃費車の導入、一部のカーボン・オフセットを実施。 ・非対面でのコミュニケーションを強化し、移動におけるエネルギー使用を削減。 関連する既存制度に登録済	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34			感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					・リモートワークを奨励し、事務所のソーシャルディスタンスを確保。 ・アルコール消毒液や応接室に飛沫防止のアクリル板を設置。 ・社員にアルコール消毒液を配布。 ・運行前後の車両内消毒など社内対応ルールを策定し実施。 ・感染症発生時の緊急連絡網や対応マニュアルを整備し周知。	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35			プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					・事務所で使用するクリアファイルは、使用済みのものの社内利用を奨励している。 ・ノベルティなど自社で調達する製品において、紙製梱包のものを優先して調達。 ・社員のマイボトル・マイカップ使用推進。	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36	食品ロスの削減		製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
37	農林水産物の地産地消の推進		県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										  	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上
38	生物多様性		健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					・毎月拠点周辺の地域清掃活動を行っており、近隣道路や河川に落ちているゴミ拾いを実施。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発		環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・事務用品を中心にグリーン購入を実施 ・毎年制作するノベルティにおいて、環境配慮製品を優先的に選定し調達 ・廃棄物収集運搬に伴う化石燃料使用起因のCO2排出量の一部をカーボン・オフセットし、脱炭素に貢献するサービス展開を実施 ・廃棄物事業において、排出事業者から発生する廃棄物のリサイクル提案を実施	実施中			  	6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					・敷地内の花壇等で緑化活動実施	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					・事務所電力は、長崎・五島の自然エネルギー新電力会社「五島市民電力」より調達 ・嘉麻市にある自社敷地において、1MWの太陽光発電を実施	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。